

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を推進しています！
あたたかい親子コミュニケーションを！



東濃地区の子育て・親育ちつうしん
家庭教育 なう

平成 31 年 2 月発行
恵那県事務所振興防災課
家庭教育担当：奥村
〒509-7203
恵那市長島町正家後田 1067-71
TEL：0573-26-1111 〈内線 209〉
FAX：0573-25-7129
MAIL：q02042@govt.pref.gifu.jp

役員の引き継ぎの時期になりました

やってよかった！

今年度
役員



来年度
役員

よし、やってみよう！

「親として成長していきたい」という願いをもって活動された家庭教育学級リーダーの皆さんの。「やってよかった！」という気持ちで引き継ぎの時期を迎えているのではないのでしょうか。共に考え、寄り添ってくださった学校や園の先生方、講師を引き受けてくださった方、都合をつけて参加してくださった保護者の方等、たくさんの方々の力が、家庭教育学級の開催につながったと思います。今年度を振り返りながら、来年度の役員の方々の「よし、やってみよう！」のスタートにつなげてください。

チェック表で振り返ってみましょう！

<input type="checkbox"/>	開催日時や会場は、保護者が参加しやすく、適切な設定がされていきましたか。
<input type="checkbox"/>	学習内容は、「親学びのある」内容や「保護者が元気になる」内容でしたか。
<input type="checkbox"/>	学習内容は、役員、先生、その他関係者と十分相談して決定できましたか。
<input type="checkbox"/>	学習形態を工夫しましたか。 「学校行事型」「体験活動参加型」「講演会型」「子育てサロン型」「在宅取組型」を、組み合わせたり合同開催したりする工夫
<input type="checkbox"/>	進行役を務めた人は、話しやすい雰囲気づくりを大切にしましたか。
<input type="checkbox"/>	学習内容に応じた講師（指導者）を選ぶことができましたか。また、講師依頼はスムーズに行えましたか。
<input type="checkbox"/>	参加者の反応をつかむことができましたか。
<input type="checkbox"/>	参加意欲をもってもらえる開催案内や学習のまとめなど、積極的な広報活動を行うことができましたか。
<input type="checkbox"/>	「家庭教育学級運営マニュアル」や「みんなで子育て 家庭教育プログラム」を活用することができましたか。
<input type="checkbox"/>	「話そう！語ろう！わが家の約束」運動につなげる工夫ができましたか。

このチェック表を活用して、来年度の役員の方に、具体的に内容をつたえられるといいですね。



役員の引き継ぎにちょっと工夫！



①今だから話せます…

引き受けた時の不安な気持ちや失敗談を話してみませんか。一人で抱え込まないで、チームで進めることをアドバイスできたらいいですね。どんな取組も次につながる学びになることを伝えてください。

話すのが苦手！ → 引き継ぎ原稿をもとに、担当の先生からアドバイス。
一人では大変！ → 役員メンバーと相談して仕事を分担。文書を作る時はパソコンの得意な人。便りのイラストは絵が得意な人に。

②家庭教育学級リーダーの仕事は…

1年前、自分が知りたかったことを伝えましょう。県作成の家庭教育運営マニュアル、家庭教育プログラムを活用方法や、「家庭教育通信なう」の情報も、是非伝えてください。

- ・リーダーとしての役目について
 - ・年間計画の立て方について
 - ・講座開催の手続きについて
 - ・対外的な役割について
- PTA 連合会
家庭教育学級リーダー研修会※

※東濃地区家庭教育学級リーダー研修会について

乳幼児期	2019年5月14日(火)
	9:30~12:00 恵那総合庁舎
中学校	2019年5月15日(水)
	13:30~16:00 恵那総合庁舎
小学校	2019年5月28日(火)
	9:30~12:00 東濃西部総合庁舎

③来年度役員の方へエールを送りましょう…

大変だけどやってよかったこと、1年間実践してきたからこそ分かったこと、来年度、是非取り入れてほしいことなど、今の思いを伝えましょう。

- ・子育てについて学ぶことができた。
- ・話したことがないお母さん達と話すことができた。
- ・親同士が仲良くなれた。
- ・学校(園)の先生と話しやすくなった。
- ・学んだことを実践してみて、わが家がよりハッピーになった。



④来年度の計画に子育てサロン型を…

家庭教育学級の中で小グループで交流することを「子育てサロン型」と言います。小グループは互いに顔を見合わせることで話しやすく、子育てに関する学びや子育ての不安を交流することができます。

- ・保護者同士のつながりをつくりやすい。
- ・話すことで、悩みや不安の軽減、解消につながり、安心して子育てができる。
- ・話すことで分かったことを、子育てに活かすことができる。
- ・講演会や体験活動の後に小グループで交流する時間をとることで、学んだことが身に付く。





第4回中津川市子育てマイスター養成講座 望ましいサポーターとは～子育てを一緒に悩める皆様～

講演会型
子育てサロン型

日時 平成31年1月22日(火) 10:00～12:00

場所 中津川市にぎわいプラザ

参加者 子育てマイスターを目指す方(35名)

〈保護者・保育士・託児指導員・支援センター指導員・学童指導員 等〉

講師 中津川市立西小学校教頭 後藤 琢磨 氏

子育てサポーターの役割を考え合う家庭教育講座

中津川市家庭教育支援推進事業の第4回目の子育てマイスター養成講座(年12回)が開催されました。講師の後藤先生は、中津川市生涯学習課で派遣社会教育主事として、子育てマイスター養成講座の前身の子育てサポーター養成講座の立ち上げに関わりました。学校の子どもの様子を織り交ぜながらのお話は、大変分かりやすく、楽しく学ぶことができました。

主催者の思い

中津川市で年12回の養成講座を開催し、受講される方は大変意欲的に参加されています。受講された皆さんが、市の子育てを支えるマイスターとして活躍していただくことを願っています。

講話の内容

- ①人の気持ちは分からない
 - ・言葉では伝わらないことがある。相手の気持ちを察してあげることが大切。
- ②言葉は気持ちを表す十分な道具ではない
 - ・表情や目の動き、声のトーンから気持ちをさぐる。
 - ・相手が喜ぶ言葉をさぐる。
- ③男の子を女性にもてる男性に育てたい
 - ・男の子の大人のお手本は、父親であり学校の男の先生。
- ④頭のよい人と仲良くなれる人を育てたい
 - ・人を幸せにする力をもっている人
 ↳自分は愛されていると感じて育った人 ← 自己肯定感
- ⑤宿題なんてやってる場合じゃない家庭がある
 - ・家では家でしかできないコミュニケーションが大切。
- ⑥悩める家庭のSOSサインがクレームである
 - ・本当に言いたいことは、家庭内のこと。
- ⑦相手の信頼を得るには喜ぶキーワードを見つける
 - ・「あなたはいい子だから」という言葉かけ。
 - ・いい子とは、いい子だねとたくさん言われている子。
- ⑧深く関わると甘えや嫉妬を受け止めきれなくなる
 - ・「なんかよく分からんけど」を分かるようにしてやる。
- ⑨多くの大人がさりげなく周りにいることが子どもは嬉しい
 - ・親子1対1はうまくいかない。

交流の内容

テーマ「サポーターとしてどんなことができるでしょう」

- ・母親と子どもがほっとできるようにする。
- ・困ったときに共感し、コミュニケーションをとる。
- ・来てよかったと思える空間を作る。
- ・挨拶や声かけから、あなたは一人じゃないことを伝える。
- ・相手の気持ちを察して寄り添う。



後藤先生の講話



グループで活発に交流

【このよさを学びたい!】

- ・今の学校の様子から話される教頭先生のお話から、子育て支援に携わるサポーターの方にとっての親や子どもとの関わり方について、ポイントが学べたこと。
- ・講話後の交流を通して、参加者自身が、自らサポーターとして何ができるかを考えることができたこと。
- ・講座に参加している方が、大変意欲的で、活発に交流がされたこと。

第2回東濃地区 小・中・高・特生徒指導連携強化委員会 兼 東濃地区家庭教育推進会議

日時 平成31年1月29日(火) 13:30~16:30
場所 恵那総合庁舎

地域社会が連携して支える家庭教育の推進

子ども達に関わる全ての大人が、さまざまな場で、あらゆる機会をとらえて、今まで以上に学校と関係機関、地域社会が連携し、よりよい教育を推進するために、子ども達の健全育成に関わる方や団体が参加して開催されている会議です。「あったかい言葉かけ運動」「MS リーダーズと MSJ リーダーズの活動」の取組発表もあり、高校生や市教育委員会の皆さんが、発表しました。

内容

- ①今年度の東濃地区の家庭教育推進状況について 家庭教育推進専門職から
- ②「あったかい言葉かけ運動」「MS リーダーズと MSJ リーダーズの活動」の取組発表
 深泉学園多治見西高等学校の生徒の皆さん 岐阜県立土岐紅陵高等学校の生徒の皆さん
 岐阜県立恵那農業高等学校の生徒の皆さん 岐阜県立恵那高等学校の生徒の皆さん
 中津川市教育委員会 瑞浪市教育委員会
- ③「連携強化を目指した活動」の取組発表
 多治見市教育委員会 土岐市教育委員会 恵那市教育委員会
- ④「子どもの居場所と絆づくり県民運動」に関わる今年度のまとめ
 ・「あったかい言葉かけ運動」に東濃地区の全ての学校が参加できた。
 保護者や地域からの応募数が増え、活動が広がっている。
 ・タウンミーティングでは、参加者と子どもの意見交流が進んだ。
 ・各市独自の連携活動を一步進めることができた。
- ⑤各市別分科会
 ・市としてあいさつ運動に取り組む活動の推進。
 ・あいさつしたくなる工夫が必要。あいさつで絆づくりをする。
 ・子どもの幸せのために、地域との連携を進めていく。



高校生による発表



各市別の交流

【このよさを学びたい！】

- ・高校で取り組んだ実践を、当事者である生徒が伝えることで、内容が参加者により実感をもって伝わったこと。
- ・各市別に交流会を行うことで、子どもの健全育成に関わる各機関・団体が連携することができる。対策の具体的な方向性が見い出せない場合でも、互いに顔を合わせることで、次につながるができること。



大垣共立銀行中津川支店において 企業内家庭教育研修会が開催されます

日時 平成31年2月15日(金) 16:45~17:15
会場 大垣共立銀行中津川支店
テーマ 「家族の絆 ~伝えようあなたの思いを~」
講師 恵那県事務所 振興防災課 振興防災係 長瀬 教行
家庭教育推進専門職 奥村 多美子

